

腎臓内科 受診予約方法のご案内

腎臓内科では健康診断・人間ドックを受け、腎機能の指摘や異常がある方を対象に、事前受診予約を開始いたしました。腎臓内科専門医へスムーズにご受診が可能となります。

ご受診の流れ

健康診断・人間ドックを受診

診断結果を確認
腎機能に関する指摘や異常あり

聖隷佐倉市民病院へ電話予約

診断結果内容と腎臓内科受診の希望をお伝えください

受診日

診断結果をご持参の上、ご来院ください

腎臓内科に関して
QRコードから
ご確認頂けます!!

●予約

☎043-486-1155(平日8:30~17:00)



小児科土曜外来変更のご案内

2022年3月より、診療体制の変更に伴い小児科の土曜日の外来診療を第1・3土曜日へ変更いたします。皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承いただけますようお願い申し上げます。

5月小児科診察日(土曜)

7日・21日

受付時間 8:00~11:00



春の熱中症に注意しましょう

健診センター 看護師 高木 直美

春は急激に気温が上昇することがあり、熱中症になる危険が高まります。夏のイメージが強い熱中症ですが、体が気温の上昇に慣れていないため、熱中症への注意が必要です。また、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクを着用していると口の渇きを感じにくくなり、水分補給が不十分になり、気づかぬうちに脱水がすすむ危険性もあります。特に高齢者や子どもは熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。



熱中症の症状

熱中症の初期にはめまいや立ちくらみ、気分が悪い、筋肉がつるなどの症状が現れます。熱中症が起こったことに気付かないまましていると、頭痛や吐き気、体がだるいなどの症状が現れます。熱中症の早期発見のためには、初期の症状を見逃さない事が大切です。

熱中症を予防するためには

①水分はこまめに補給しましょう

のどが渇く前に水分を補給しましょう。大量の汗をかいたら、経口補水液などをこまめに飲んで、水分と塩分の補給を行いましょ。また、高齢者は汗をかきにくく、暑さやのどの渇きを感じにくい傾向があるため、のどが渇かなくても、水分を取ることをお勧めします。

②暑くなる日は要注意!

クーラーや扇風機を適度に使用しましょう。一般に室温が28℃、湿度が70%を超える場合は、エアコンを使用することが望ましいとされています。温度計や湿度計を使って数字を確認することをお勧めします。

③しっかり睡眠をとり、きちんと食事をして体力を落とさないようにしましょう。

暑い時期には買い物に行くのも料理をするのもおっくうになりがちですが、体のためには、栄養バランスのよい食事を心がけましょ。

参考資料：環境省「熱中症予防情報サイト」<http://www.wbgt.env.go.jp/>

人間ドック予約受付中

2022年度の人間ドックの予約を開始しています。5月は予約が取りやすいため、早めの予約をおすすめします。また、胃カメラ、大腸カメラ、乳がん検査などのオプション検査も追加可能です。

あなたとあなたの大切な方の笑顔のために、1年に1回は人間ドックの受診をおすすめします。ドック・健診は完全予約制のため、事前の予約が必要となります。詳細は下記までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、肺機能検査や健康講話など一部検査を休止しております。予めご了承ください。
※オプション検査は別途料金が発生します。詳細はホームページをご確認ください。

●人間ドック・健康診断お問い合わせ

聖隷佐倉市民病院 健診センター

☎043-486-0006(平日9:00~16:30/土曜9:00~12:00)

マイナンバーカードの保険証利用について

当院でもマイナンバーカードの保険証利用を開始しています。専用機器で手続きを行うと、保険証確認窓口に行かず、保険証確認を行うことが可能になります。

【利用方法】

マイナンバーカードを専用の機器にかざします。
顔認証またはパスワードの入力をし、本人確認を行います。

【設置箇所】

・自動支払機となり

・総合受付(インフォメーション)

※変更する場合があります。ご了承ください。

★マイナンバーカードの保険証利用をするためには事前にマイナポータル等での申込みが必要です。

申し込みはこちらのQRコードから!!



入院セット導入のご案内

当院では、院内感染対策と患者さん、ご家族の負担軽減を目的に入院時に必要となる「病衣類・タオル類・紙おむつ・日用品等」を1日単位で利用できるレンタルサービスを4月1日より導入しました。

従来は...



- ・急な入院で何を準備したらいいかわからない
- ・家族に洗濯や買い物の負担をかけたくない
- ・仕事があり定期的に来院できない

4月1日より...



- ・事前の準備が不要
- ・家族の負担軽減
- ・病衣類、タオル類は殺菌・消毒クリーニング付
- ・紙おむつなどのサイズ変更の買い換えが不要

【当院の入院セット】

- ・病衣類
- ・紙おむつ
- ・タオル類
- ・日用品等



ご紹介は一部です。その他オプションメニューもございます。ご利用方法、お申し込みは下記までお問い合わせください。

●ご案内・申し込み

1階総合案内 アメニティ受付ブース
(平日9:00~17:00/土9:00~13:00)

●お問い合わせ

株式会社アメニティ

☎0120-859-957(フリーダイヤル)

受付時間 9:30~17:00(土・日・祝日除く)

※左記受付ブース
時間外に限り
売店(営業時)
にてご説明
いたします。

栄養科通信

新茶がはじまる八十八夜

八十八夜とは立春から数えて88日目の暦のことで、今年は5月2日です。春から初夏へ移り変わるタイミングであったため、古来より茶摘みを始める目安となっていました。地域によって収穫時期は異なりますが、4月下旬から5月上旬にかけて新茶の収穫が始まります。

緑茶には様々な成分が含まれています。渋み成分のカテキン類にはコレステロールや脂肪の吸収を抑える働きや抗酸化作用があります。カテキン類はお茶を抽出するときの温度によって溶出される量が異なります。沸騰直後のお湯で抽出すると、カテキン類が多く溶出できますが、渋みが強くなります。冷ましたお湯(60~70℃)や水で抽出するとカテキン類が少なく、渋みを抑えることができます。また、アミノ酸類のテアニンは旨み成分のひとつです。新茶はこのテアニンを多く含むため、二番茶以降のお茶に比べ、旨みが強くおいしいのです。豊富なテアニンをより多く感じるには渋み成分のカテキン類の溶出を少なくすることがポイントです。つまり熱湯ではなく、冷ましたお湯を使うことで旨みの強いお茶を淹れることができます。新茶を淹れる詳しい手順を紹介するので、参考にしてみてください。

おいしい新茶の淹れ方 (3人分)

材料

茶葉.....8g
お湯.....300ml



作り方

- ①沸騰させたお湯を湯飲みに注ぎ分け、1分ほど冷ます。
- ②急須に茶葉を入れる。
- ③冷ましたお湯をゆっくり急須に注ぐ。
- ④50~60秒後、湯飲みに少しずつ注ぎ分ける。

管理栄養士 岡田 陸聖

聖隷

5月号

さくら通信



Seirei Sakura Tsushin
May.1.2022
発行者/鈴木 理志

vol.
214



4月、26名の新たな仲間が加わりました。皆さん、よろしくお願ひします!
※適切な感染対策を行い、撮影時のみマスクを外しております。

- *腎臓内科 受診予約方法のご案内 / 小児科土曜外来変更のご案内
- *人間ドック予約受付中
- *マイナンバーカードの保険証利用について
- *入院セット導入のご案内
- *春の熱中症に注意しましょう
- *各科外来担当および診療内容 / 耳鼻咽喉科よりご案内
- *腰痛症の漢方薬
- *新茶がはじまる八十八夜

愛をテーマに、地域とともに

聖隷佐倉市民病院

〒285-8765 佐倉市江原台2-36-2

Tel.043-486-1151 Fax.043-486-8696 <http://www.seirei.or.jp/sakura/>

